

■令和5年12月27日（水）区民説明会 質疑応答要旨■

No.	該当箇所	主な質問	事務局回答
1	進め方	パブリックコメントから公表までの流れはどのようになるのか。	パブリックコメントの期間である令和6年1月15日までにいただいたご意見を踏まえ、大田区基本構想の文案を確定させます。 その後、議会での議決が得られましたら、将来像やまちの姿についてイメージしやすいように現在の文案にイラストなどを加え、年度内に公表させていただく予定です。
2	進め方	大田区基本構想は令和6年3月までにできあがるということか。	はい、令和6年3月までに策定・公表する予定で進めております。
3	進め方	パブリックコメントは、本日配付された大田区基本構想（素案）を基に受けるということか。	はい、本日配付しております大田区基本構想（素案）を基にご意見を伺います。
4	区民説明会	区民説明会を2回開催することについて、区報等で周知していることは知っているが、本日は参加人数が少ないように感じられる。2回目の説明会でより多くの区民の皆様にご参加いただくために、何か考えていることはあるか。	LINEやツイッター（Twitter）でも再度周知を行いますが、そういったものをご覧にならない方にもご参加いただけるよう方法を検討してまいります。
5	全体	よい言葉ばかりが並んでいるようにも見えるが、平成20年の基本構想と比較して、優先度を落とし削った要素は何かあるか。	審議会では、現基本構想と比較して特定の要素を削るという形での検討を行ってはいませんが、平成20年策定の現基本構想と比較した場合、基本目標において子どもに関する柱を一つ独立して立てたことや、産業と環境を同じ一つの柱にまとめたことなどが特に大きな特徴だと考えています。
6	基本目標 基本理念 将来像	子どもを独立させたとのことだったが、基本目標①で「子ども」と言いつつ、基本目標②で「誰もが」とあるため、子どもを強調したことがややぼやけているようにも感じられる。 また、基本理念や将来像では、「子ども」という言葉がなく、「未来へつなげる」「未来へはばたく」などの表現で終わってしまっている。基本構想で子どもに力を入れるのであれば、もう一步踏み込んだ表現にしてもよいのではないか。	基本構想は、大田区に関わるすべての人々の共通の目標であり、子どもだけの基本構想ではないため、基本目標の一つ目で独立させるという形で子どもを強調しつつも、大田区に関わるすべての人々に関する内容となるようにまとめております。